

このマークや表示 あなたはご存知ですか？

役場本庁舎前の写真です

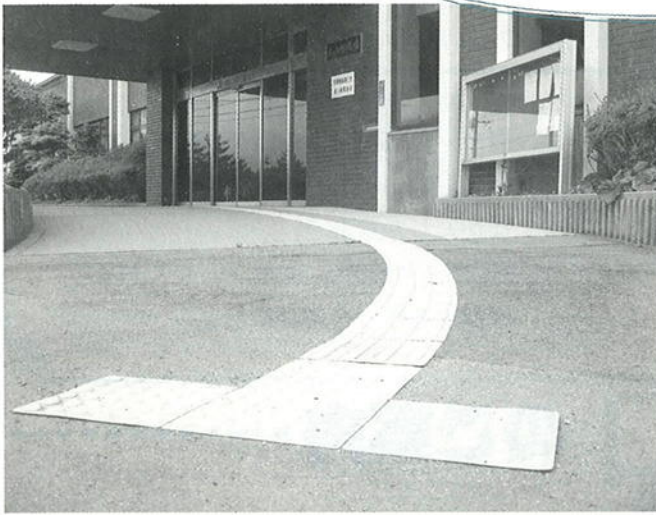


写真2 視覚障害者誘導用ブロック
（点字ブロック）



写真1 車イス利用者用駐車マーク

駐車場で、写真1のようなマークを見られたことはありませんか。また歩道などで見かける表示に、写真2のようなものがあります。

このようなマークや表示は、身体の不自由な人たちが、抵抗なく安心して車を駐車したり、移動したりするため設置され、車イス利用者や、視覚障害者の皆さんが、安心して生活できるよう「バリア」を取り除くためのものです。

物理的な「バリア」や情報の「バリア」を取り除くことを、「バリアフリー」と言います。

車イスを利用される人たちが、車を降りるときには、ドアをほぼ全開するので、車イスの幅の分だけ広い場所が必要になります。

また、視覚障害者の皆さんが、道を歩いたりして、移動するときに、頼りにされるのが点字ブロックといわれる視覚障害者誘導ブロックです。

しかし残念なことに、ごく

一部ではありますが、まだまだ車イス利用者用駐車マークや点字ブロックの持つ意味をご存じない方もあります。重要な役割をもつこの表示の上に駐車したり、自転車や物を置いたりしないようお願いいたします。

最近では、「ユニバーサルデザイン」といって年齢や性別、能力や体格、国籍や人種、障害の有無にかかわらず、誰もが気持ちよく生活できるよう、幅広い考えが推し進められています。

障害者の人権を大切にすることを通じて、子どもたちから高齢者まで、誰にとってもやさしく安心・安全に生活できる社会づくりをすることが求められています。

身の回りにあるいろいろなマークや表示が持つ役割や、意味を大切に尊重しながら安心・安全な生活をつくりあげていきましょう。